様式第２号

**記載例**

**資力に関する申出書**

　柏崎市長　櫻井　雅浩　様

私、　　　　　　　　　　　　　　　　は、令和６年能登半島地震のため、住宅が（中規模半壊・半壊・準半壊）しております。

住家を修理する資力が下記のとおり不足するため、応急修理を実施していただくようお願いします。

記

　　※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

* 日常生活費や住宅ローン・教育ローンなど（※）の支出が多く、応急修理を実施できる資力がありません。
* 医療・介護費用など（※）の出費が多く、応急修理を実施できる資力がありません。
* 世帯収入は、年金収入のみのため、応急修理を実施できる資力がありません。
* 勤務していた会社が被害を受け、収入が見込めないため、応急修理を実施できる資力がありません。
  + ローンや各種費用について、年間支出額がわかる場合は、記入してください。

　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　申出者

　　　　　　　　　　　　　　被害を受けた住宅の所在地　柏崎市

現住所

氏　名